

## 池坊短期大学 2021 年度 第 70 回入学式 式辞

新入生の皆さん、あなた方が池坊短期大学で学ぶことを決意し、入学の日を迎えられたことに、心からおめでとくと申し上げます。

保護者の皆様におかれましては、本日新型コロナウイルス感染防止の観点から、ライブ映像でご覧になっていらっしゃるわけですが、この日を迎えるまでに、豊かな愛情でお子様を育み、励まし、見守ってこられたことに感謝しつつ、心からのお祝いを申し上げます。

来賓の方々におかれましては、このコロナ禍を乗り越えて、いつもの年にも増して意欲ある澁漣とした新入生諸君を迎える式典に、ご臨席賜り、厚く御礼申し上げます。

さて本日、新しい生活への期待を胸に抱いてこの席に臨んでいる新入生の皆さん。

皆さんの中には、昨年入学を果たしながら新型コロナ禍によって、母国や故郷での 1 年間の滞留を余儀なくされた方がた、また母国の大学を卒業しあるいは社会人としての経験を経て、本学での新たな学びを求めて入学された皆さん、また高校での新型ウイルスによる未知の体験と苦難の学業を乗り越えて卒業したばかりの皆さん等々、多様な経験を得て晴れてこの式典に列席されているという、本年ならではの大きな特徴があります。

池坊短期大学は、あなた方が 2 年生となる 2022 年に創立 70 周年を迎えます。

本学の根源は、創始 559 年もの歴史と伝統を持つ「華道家元 池坊」に由来し、「和と美」の建学の精神のもと、「華道文化」を教学の基盤に置くことによって、日本文化の精神の根幹を理解し、調和的・美的情操を育む「学び」が本学の特徴であります。この特質は他に類を見ない京都にふさわしい大学といえるでしょう。

地中海世界から発進したヨーロッパ文明が、自然界を開拓・開発して文明を作り上げていったのとは異なり、日本という国には、自然界の摂理と軌を一にした文化を創り上げ、自然と人間の対立概念ではなく、自然と人間の共生・融合の生活文化の伝統があります。

地球上の多くの生命体の有機的連鎖のもとに人類が活かされていることを深く理解し、互いに勝ち負けのみを問題にすることや、好き嫌いという自分だけの主観や情緒的に相手に向かうこと、また自分たちと異なる集団や異文化を排除する行動から脱皮していくことへの理解が、本学学生には強く求められます。

様々な地域・民族や国の風俗・習慣・文化それぞれの「美しさ」の多様性を認め合い、「和」の精神で協力・調和をしていくことの根本精神、いわば「生きることのすべてを想う力」や「想う心」を本学では学ぶことができます。これこそが今世界で進められている SDGs—持続可能な地球を目指す取り組み—の精神そのものであるといえます。

大学というところは、自立した大人として社会に出ていくための主体的「学び」の場に入っていく段階にあります。本学では、社会人になるに必要な精神の基軸を学ぶとともに、それぞれの分野・コースの学びの中で、生きていくための具体的能力と人生設計力を身に付けることができます。皆さんは、誇るべき手仕事や技能を本学で身に付け、また人間と接する姿勢と力量を修得して、「社会人力」「人間力」を高めていってください。

本学では、こうした「生きる心」と「生きる力」を集中的に学ぶ2年間で、新型コロナ禍にあっても万全の体制でキャンパス全体をセーフティゾーンにしてきた全教職員が、教育課程・学生生活・就職指導などすべてに責任をもってサポートし、学生の夢の実現をめざしていきます。

さらに2019年からは、卒業後3年間の進路の悩みをサポートする仕組みも作りました。安心して、仲間との学びの素晴らしさや、新型コロナ禍でも実施してきた実習等による社会との連携活動の経験で一段と成長することのできる大学生活を、能動的に過ごすことを楽しみにしてください。

保護者の皆様におかれましては、本当の大人になっていくこの重要な2年間で、しっかりと後押しをしていただき、学生諸君の自立を促す支援をお願いしたいと思います。

自らの夢を社会生活の中で現実のものとする力量を、しっかりと修得するであろうあなた方に期待をして、あらためて、「ご入学おめでとう」の祝福の言葉を送ります。

2021年4月1日

池坊短期大学 学長 高杉巴彦